

平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 3 やさしい心で支え合い、健やかに暮らせるまちに
 重点的取組 4 安心して医療にかかれる体制を整える

担当課名	消防本部 総務課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	08	消防費
	項	01	消防費
	目	01	常備消防費

事業名	救急救命士育成事業	事業開始年度	平成 23 年度
	救急救命士の新規養成及びスキルアップ	根拠法令 条例 個別計画等	第5次総合計画

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	救急救命を必要とする患者	救急救命士を養成・育成し、救急医療体制の充実を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	広島県消防学校 広島市(救急救命士養成所) JA広島総合病院	関係団体で実施する研修等の事務調整、国家試験受験手続

3 平成26年度 予算(事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

活動内容	・事業内容 救急救命士を新たに2名養成する。 広島市救急救命士養成所において研修し、その後国家試験を経て救急救命士となる。 広島県消防学校において、現任の救急救命士のレベルアップを図る。 ブラッシュアップコース2名 一般外傷コース3名 指導員育成コース3名 エアウェイスコープ2名 多数 傷病者への対応標準化トレーニングコース2人 J A広島総合病院において、救急救命士の手技を学ぶ。 薬剤投与研修3名、気管挿管研修2名、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた気管挿管研修2名
	・事業費関連 【歳出】 救急救命士新規養成(2名) 4,099千円 養成所経費、国家試験、免許登録等 消防学校での研修 227千円 ブラッシュアップ、外傷、指導員養成等 その他研修等(JA広島総合病院等) 1,067千円 気管挿管、薬剤投与等 合計 5,393千円

コスト情報(円)	項目	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	平成 26 年度予算
	財源内訳	直接事業費 A	5,318,948	5,455,000
国庫支出金				
県支出金				
借入金(市債)				
その他(使用料など)				
	市(市税など)	5,318,948	5,455,000	5,393,000
	人件費(按分) B	0.50 人 4,386,000	0.50 人 4,376,000	0.50 人 4,255,500
	総事業費(A+B)	9,704,948	9,831,000	9,648,500
ト換算	① 人口(4月1日現在)	118,000 人	118,000 人	117,680 人
	② 市民1人当たり	82	83	82

到達目標	活動及び成果指標	単位	H24 実績値	H25 目標値	H26 目標値	H27 目標値	備考
	活動成果	救急救命士養成人数	人	2	2	2	2
	救急救命士の数	人	44	46	48	48	